

教科・学科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	2	学年	1
使用教科書	Creative Living	発行者の番号・略称	50大修館	教科書の番号	家基709		
指導者名	副教材等		生活学Navi(実教出版)、「家庭基礎で生活をつくろう」学習ノート(大修館)				

1 学習の到達目標

衣食住や人間関係、消費生活や環境などの生活の要素を知り、多様な見方・考え方を受け入れる力や生活を営む基礎的・基本的な知識や技術を身に付ける。

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

月	単元名	項目	学習のねらいと学習活動(指導内容)	評価の対象		
				知・技	思・判・表	主体的
4	第1章 生活のマネジメント 第2章 青年期の課題と自立	家庭科の学び方 生涯、発達し続ける どんな生き方をする? 自立の達成をめざそう	○家庭基礎を学ぶ目的を知る。 ○人生を見通し、意思決定の大切さや自分が今後向き合う課題を知る。 ○家庭が家族個人や社会に果たしている機能を理解する。 ○青年期の発達課題と自立について考える。		ワークシート	学習態度
5	第10章 衣生活のマネジメント	人と被服のかかわり 健康と安全を守る被服 長持ちさせる手入れ 被服の3R、実践してる?	○着装目的や被服の機能について知る。 ○被服の適切な管理について理解する。 ○刺し子ふきん作りを通して、手縫いの基礎を習得する。 ○衣生活における資源や環境問題を考え、配慮する姿勢をもつ。	作品		自己評価 学習態度
6	第8章 経済生活のマネジメント 〔期末考査〕	生活を営むためのお金 18歳で変わる消費生活 「お金を借りる」ということ 消費者トラブルの今	○毎日の生活を営むために必要な費用や家計管理と資金管理について知る。 ○契約を守る義務と責任と消費者保護の仕組みを理解する。 ○消費者信用について理解する。 ○問題商法の現状を知り、なぜ、被害が起こるのかを考える。		レポート	学習態度
7	(特別編成授業) ホームプロジェクトと学校家庭 クラブ活動	ホームプロジェクト	○学習した知識や技術技能を用いて、家庭生活における課題設定から問題解決学習に取り組み、レポートにまとめることができる。	レポート	レポート	レポート
8						
9	第4章 子どもの生活と子育てのマネジメント	子供の世界を知る 親の役割と子育て支援	○乳幼児の心身の発達や生活について理解する。 ○乳児期の「愛着」の形成や子どもの人格形成にかかわる親の役割について考える。		レポート	発表状況 学習態度
10	第5章 高齢期の生活のマネジメント	年をとると変わること 高齢期の生活を支える 介護を支える	○高齢者の心身の特徴を知り、高齢者の自立を支援するための社会保障、社会福祉制度について知る。 ○高齢者の介助を体験し、実践できるようにする。		ワークシート	発表状況 学習態度
11	第11章 住生活のマネジメント 第9章 食生活のマネジメント 〔期末考査〕	住む人の生活と住まい 安全に安心して暮らす	○ライフスタイルやライフステージによって住空間に対する家族の要求が異なることを理解し、住まいへの要求に合った住まいのありかたを考える。 ○安全に配慮した住まいのありかたを理解する。		ワークシート	学習態度
12	(特別編成授業) 第3章 家族・家庭生活のマネジメント	生活マネジメントの拠点	○栄養素の種類や働き、食事摂取基準、食品群の種類を理解し、何をどれだけ食べればよいか理解する。 ○食中毒の発生原因を知り、防ぐ方法を理解し、実践できるようにする。		ワークシート	学習態度
1	第9章 食生活のマネジメント	食事をつくる	○基本的な調理の技術と知識を習得する。	できばえ		自己評価 参加態度
2	第6章 共生社会をつくる 〔期末考査〕	生活課題の乗り越え方	○生活リスクについて理解し、人生におけるリスク管理の必要性を理解し、自分の生活に問題が生じたときど、どう解決するか具体的に考える。		ワークシート	学習態度

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。

3 評価の観点と配点(年間)

知識・技能	・生活をマネジメントする方法を理解し、生活を営む技能を身に付けている。	
思考・判断・表現	・レポートや発表では、話し合いや調べたことから自分の考えをまとめ、伝えている。	
主体的に学習に取り組む態度	・実習や課題に積極的に取り組み、技術や知識を身に付けようと努め、生活に生かそうとしている。	